

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科		看護学科	科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名		疾病論Ⅴ(皮膚科・耳鼻科・眼科・歯科口腔外科)	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	24 (1) 時間(単位)
対 象 学 年		2年次	学期及び曜時限	前期	教室名	視聴覚室・講堂
担 当 教 員		千貫 祐子 川内 秀之 谷戸 正樹 松田 悠平	実務経験と その関連資格	島根大学医学部附属病院 皮膚科学講座 准教授 病院に医師として勤務 島根大学医学部附属病院 眼科学講座 教授 島根大学医学部附属病院 歯科口腔外科学講座 講師		
《授業科目における学習内容》						
人間の基本的な機能である、感覚器が障害された状態の診断、症状、検査、治療、処置等について学ぶ また、これらの機能障害が人間の生活に及ぼす影響を考え理解していく						
《成績評価の方法と基準》						
出席並びに課題提出状況、筆記試験で総合的に評価する						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
系統看護学講座 専門分野Ⅱ 皮膚科 耳鼻咽喉頭科 眼科 歯科口腔外科 医学書院						
《授業外における学習方法》						
テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。						
《履修に当たっての留意点》						
時間割を確認の上、テキストで予習をしておく。						
授業の 方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	表在性皮膚疾患・脈管系の異常について説明できる	テキスト 配布資料	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。	
		各コマにおける授業予定	1. 表在性皮膚疾患 2. 真皮・皮下脂肪組織および皮膚付属器の疾患 3. 脈管系の異常による皮膚疾患 4. 物理・化学的皮膚傷害			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	熱傷について説明できる	テキスト 配布資料	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。	
		各コマにおける授業予定	5. 化学的損傷 19 異物 20 裂傷 21 打撲 6.熱傷 23 物理的損傷 24全身疾患との関連			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	腫瘍および色素異常症、感染症について説明できる	テキスト 配布資料	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。	
		各コマにおける授業予定	7. 腫瘍および色素異常症 8. 感染症 9. 全身性疾患に伴う皮膚病変			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	耳疾患、鼻疾患の疾患について説明できる	テキスト 配布資料	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。	
		各コマにおける授業予定	1. 耳疾患 2. 鼻疾患			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	口腔・咽喉頭疾患について説明できる	テキスト 配布資料	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。	
		各コマにおける授業予定	3. 口腔・咽喉頭疾患			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	気道・食道・頸部疾患と音声・言語障害について説明できる	テキスト 配布資料	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	4. 気道・食道・頸部疾患と音声・言語障害		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	眼位・眼球運動の異常について説明	テキスト 配布資料	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	1 屈折の異常 2 調節の異常 3 色覚の異常 4 弱視 5 眼位・眼球運動の異常		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	眼瞼の疾患について説明できる	テキスト 配布資料	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	7 眼瞼の疾患 8 結膜の疾患 9 涙器の疾患 10 角膜の疾患とその手術 11 強膜の疾患 12 ぶどう膜の疾患		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	網膜・硝子体の疾患と手術について説明できる	テキスト 配布資料	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	13 網膜・硝子体の疾患と手術 14水晶体の疾患と手術 15 緑内障とその手術 16 眼球・眼窩の疾患 17 視神経・視路の疾患		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	歯の異常と疾患について説明できる	テキスト 配布資料	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	1.歯の異常と疾患 2.口腔領域の炎症 3.口腔粘膜の疾患		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	口腔領域の腫瘍について説明できる	テキスト 配布資料	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	4.口腔領域の嚢胞 5.口腔領域の腫瘍および腫瘍類似疾患 6.歯と顎骨の外傷		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	唾液腺の疾患について説明できる	テキスト 配布資料	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	7.口腔領域の先天異常および発育異常 8.顎関節・咀嚼筋の疾患 9.唾液腺の疾患		